

2TG 大容量オイルポンプインナー kit



純正オイルポンプの中身だけを入れ替えるだけで、簡単に吐出量を30%増量する事のできるボルトオン大容量インナーキットです。
また、高強度トロコイドギヤの使用により過酷な使用条件下でも安定したオイル供給が可能となり大切なエンジンをオイルトラブルから守る事ができます。



1 分解とトロコイドの入れ替え

ストレーナーのボルト3本を外しオイルポンプを分解します。中実を取りだしてケースを洗浄したらトロコイドインナーとアウターにオイルを塗って挿入します。



2 スペーサーの取り付け

付属のスペーサーを挟んでストレーナーを締め付けます。スペーサーはトロコイドギヤに接触しないように、なるべくセンターに取り付けます。シール材等は必要ありません。付属のロングボルトを使用してください。

※ロングボルト締め付け 100~120 (N・m)



3 ワッシャーの取り付け

油圧のリリーフスプリングのフタを外してフタの内側に付属の平ワッシャーを2枚いれます。平ワッシャーをいれたまま再びフタを締めます。これにより、スプリングの荷重がアップし油圧を上げることができます。

※フタの締め付け 400~430 (N・m)



4 オイル注入

エンジンにオイルポンプを装着する際は、矢印のオイル通路から油さしてオイルが溢れるまで注入してください。